



# 日本家族看護学会

Japanese Association for Research in Family Nursing

*International Exchanges Committee  
Newsletter - May 2026*

## ■委員会だより

### (1) スモールグループ活動報告：新たな研究プロジェクトの始動

国際交流委員会では、スモールグループによる研究活動を推進しております。今年度より、新たな研究プロジェクトが始動し、現在はデータ収集の準備および倫理審査申請の段階に入っています。

#### 【グループA】多文化共生社会における終末期ケア

テーマ：外国人を対象としたアドバンス・ケア・プランニング（ACP）に関する研究

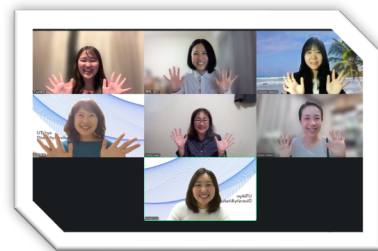
活動状況：日本で暮らす外国籍の方々が、言葉や文化の壁を越えて、納得のいく最期を迎えられる支援のあり方を検討しています。特に「日本で家族を看取る」という経験に焦点を当て、現在、東邦大学の倫理審査委員会への研究計画申請に向けて準備を進めています。



#### 【グループB】医療的ケア児と家族の地域移行支援

テーマ：医療的ケアのある就学前児と家族の、医療機関から地域への移行期における看護実践

活動状況：病院から自宅での生活へと切り替わる重要な時期に、どのような看護が求められているのかを明らかにすることを目指しています。今後、会員の皆様を対象とした Google フォームによるアンケート調査およびインタビュー調査を予定しております。現在、倫理審査委員会への申請および研究助成金の獲得に向け、計画をブラッシュアップしています。



### (2) 【予告】第18回国際家族看護学会（IFNC18）に向けて 一演題募集が始まりました！

第18回国際家族看護学会（IFNC18）の開催概要が発表されています。

IFNC18（18th International Family Nursing Conference）

テーマ：Building Bridges: Celebrating Family and Family Nursing in a Changing World

開催地：ポルト（ポルトガル） 会期：2027年7月20日（火）～7月23日（金）

演題募集（Call for Abstracts）について

演題募集が4月27日より開始されています。家族に関連する研究、教育、エビデンスに基づく実践プロジェクト、および家族の健康と政策の接点に取り組む報告が広く募集されています。

締切は2026年9月1日（火）です。国際学会での発表は、日本の家族看護学の知見を世界に発信する貴重な機会です。ぜひ積極的なご応募をお待ちしております。

詳細・投稿はIFNA公式サイトをご覧ください：<https://internationalfamilynursing.org/conference/18th-international-family-nursing-conference-ifnc18/>



## ■編集後記

新緑がまぶしい季節となりました。新年度を迎え、スモールグループの活動もデータ収集や倫理申請という具体的なフェーズに入り、着実に前進しています。また、IFNC18の演題募集もいよいよ始まりました。会員の皆様とともに、家族看護の国際的な発展に寄与していければ幸いです。

国際交流委員会メンバー：

●委員長：本田順子

●委員：池田真理、今井美佳、島田なつき、築田誠、新家一輝、福井美苗